

第237回 第2弾 教育学部におけるeラーニング事例

その1 (第28回)の続き...

• 教員養成系大学・学部で必修化された「教職実践演習」 4年次履修

- 本学部での教職実践演習(ブレンド型) = 学部共通のカリキュラム
- 学部としては、大規模(必修)e導入， 3コマ分
 - 使い回しコンテンツ(現代GPで開発)
 - 新規に作成(学級通信の作成, 教育実習振り返り+模擬授業案作成)
 - 棚ぼた的なデータ ←どう使いますかね。
- 教職実践基礎演習の立ち上げ(来年度開講)
 - 1年次+2年次履修, 様々な体験活動の振り返り用, バッジの活用もしたい

• おまけ

- 実習・演習での小規模な取り組み(反転授業+ジグソー)

教職実践演習

- 中教審答申により教員養成系大学・学部必修化

H18.7.11中教審答申「今後の教員養成・免許の在り方について」

1. 使命感や責任感，教育的愛情に関する事項
2. 社会性や対人関係能力に関する事項
3. 幼児児童生徒理解や学級経営に関する事項
4. 教科・保育内容等の指導力に関する事項

本学部での取り組み

- 学部共通カリキュラム（教職実践演習WGが検討）
- 全教科15クラス，各20～30名で実施 計268名（H26）＋教員30名
- 教職専門＋教科専門教員の協同
- 卒論，教育実習，採用試験に影響のない時期に開講

大規模？

- 教員30名，15クラス
- 教員の利便性を考慮



現代GP e1 (エル)こころろ学習プロ GRAMの開発で開発

- 非同期型コンテンツ+レポート
- レッスンモジュール, 法令等に対応してアップデート

8: ストレスマネジメント

e-learning

e-learning学習の仕方 (必読)

eラーニング教材

- 序章: ストレス反応及びストレスによる健康障害
- 第1章: ストレス
- 第2章: ストレスによる健康障害: 心身症の概念
- 第3章: ストレスによる健康障害
- 事後テスト (制限時間あり)

リンク

- 平成23年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に
- うつ・不安発症委員会公式ホームページ
- こころの病気のセルフチェック
- うつ病教室
- 不安とうつ
- 教職員のための子どもの健康観察の方法と問題への対応
- 教職員のための子どもの健康相談及び保健指導の手引

コラム

- 発展学習: 問題行動
- 発展学習: 不登校
- チェック障害

3-4もっと詳しく (頭痛の種類と特徴の詳細)

紫色の病気は、ストレスなどによる心因性で起こりうることをさせる病気である。

- ・ 筋収縮性頭痛〜ストレス、疲労、肩こりなどによる頭部、頸部などの持続性収縮による痛み、日常きわめて頻度の高い症状である。
- ・ 血管性頭痛〜頭部動脈が拡張することで起こる痛み、発作性・拍動性 (ズキズキ) 片頭痛・起立性調節障害 (OD) ・発熱・感染など
- ・ 心因性頭痛〜欲求不満、心理的葛藤が誘因となる。
- ・ てんかん性頭痛〜発作性に起こる神経細胞の過放電によるもの、てんかん、ひきつけ
- ・ 炎症性頭痛〜ウイルスや細菌の感染に伴って起こるもの、髄膜炎、脳炎など
- ・ 牽引性頭痛〜大脳皮質の静脈、頭蓋内の神経などが牽引されたり伸張されたりして起こる痛み、脳腫瘍など
- ・ 放射線頭痛〜顔面組織 (眼・耳・鼻・副鼻腔・歯) の疾患によるもの、これらの組織は三叉神経が広く分布しているため、この神経に投射されて痛みが起こる、眼精疲労・蓄膿症・花粉症他

以下の図にまとめてみると・・・

学習目標の提示: 全体目標・章目標

教材内容の提示: チャンク毎に

クイズによる確認: 正解するまで

学級通信の作成(教育的愛情や学級経営)

【本時の目標】学級通信を模擬的に作成する事によって、教師の教育的愛情や学級経営について自分の考えを深める。

【課題の評価基準】

- 教師A~Dの問題意識や作成方針を予想し、自分の感想を書いているか（主に課題1に対応）
- 教師A~Dの問題意識や作成方法を参考にして、学級通信を作成しているか（主に課題2に対応）

【課題1】

【活動1-1】教師の作成した学級通信

教師A~Dが作成した学級通信にそれぞれ目を通してください。（PDF形式）

提出【課題1-1】

学級通信は、教師が児童・生徒及びその保護者に対して、自分の教育理念や指導方針を伝える有効な手段の1つである。教師A~Dが作成した学級通信から1つを選び、以下の問いに答えなさい。【選んだ教師の記号を忘れず記入すること】

1. あなたが選択した教師は、学級通信のタイトルにどのような願いや思いを込めているだろうか。予想しなさい。
2. あなたが選択した教師は、学級通信を作成する上でどのような点を工夫しているだろうか。2点予想しなさい。
3. あなたが選択した教師は、学級通信を作成するとき学級経営上どのような利点があると考えているだろうか。予想しなさい。

【課題1-1】タスクチェッカー

【課題1-1】を提出したら、必ず、本タスクチェッカーに回答してください。

【活動1-2】教師A~Dの問題意識・教育理念・指導方針

A~D教師それぞれの問題意識・教育理念・指導方針です。PDF形式です。
課題1-1で選択した教師の問題意識・教育理念・指導方針に目を通してください。

制限: あなたが【課題1-1】タスクチェッカーで要求された点数に到達するまで利用できません。

提出【課題1-2】

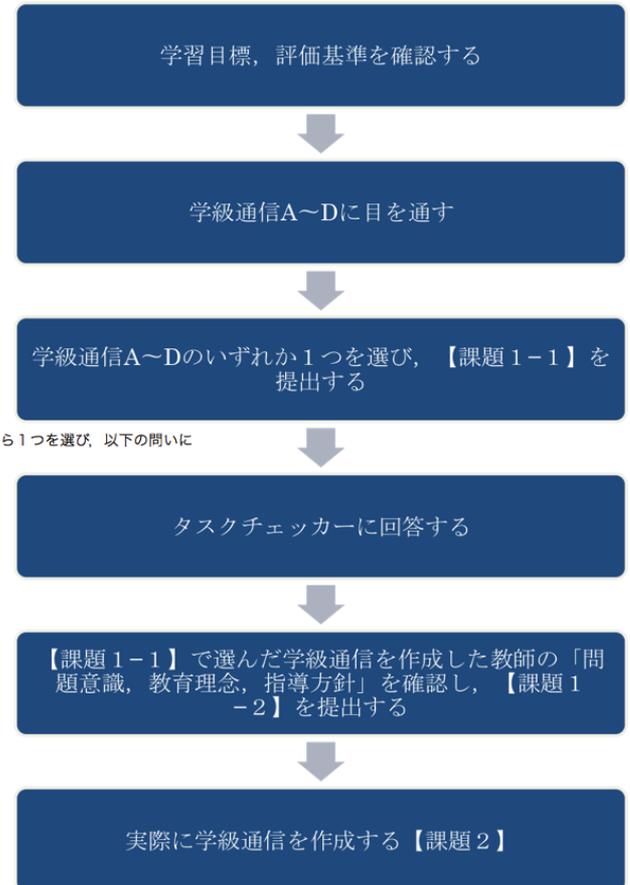
選択した教師の問題意識・教育理念・指導方針を確認した上で、以下の問いに答えなさい。【選んだ教師の記号を忘れず記入すること】

1. あなたが選択した教師が書いた「問題意識・教育理念・指導方法」と自分の予想を読み比べ、その感想を自由に記述しなさい。

制限: あなたが【課題1-1】タスクチェッカーで要求された点数に到達するまで利用できません。

【課題2】

提出【課題2】



教育実習振り返り＋指導案作成

- 今までの教育実習を振り返る
－チェックリスト(南部?)
- 指導案の作成

学習目標，評価基準を確認する

【課題1-1】自身の教育実習での授業についてチェックリストをもとに振り返りを行う

【課題1-2】上記のチェックリストをもとに分析しその結果を提出する

【課題2】課題1で取り組んだ中で，最も改善すべき点が多かった授業実践を選ぶ

選択した指導案を作り直し，提出【課題2】

棚ぼた的なデータ, LV.1: Reaction

学生の現状を反映？

【指導案の作成に関すること】

(1) 授業のねらいに関すること

- ①学習事項に関する児童・生徒の実態を踏まえているか
- ②授業のねらいが簡潔明瞭に示されているか
- ③授業の流れがわかる板書が計画されているか

(2) 児童・生徒の学習活動に関すること

- ④児童・生徒が学習の目的や必要性をつかむ場面があるか
- ⑤児童・生徒が主体的に活動する場面があるか
- ⑥児童・生徒が学び合う場面があるか
- ⑦児童・生徒が授業内容を振り返る場面があるか

(3) 教師の指導・支援に関すること

- ⑧児童・生徒の興味・関心を高める資料を準備しているか
- ⑨児童・生徒がわかりやすい発問や指示を準備しているか
- ⑩一問一答式だけでなく、一問多答式の発問を準備しているか

【授業技術に関すること】

(1) 授業全般に関すること

- ①指導案の趣旨を踏まえつつ、学習者の反応に応じて授業を行っているか

(2) 話す技術

- ②大きくはっきりと発声しているか
- ③教室全体に目を配りつつ説明や発問をしているか
- ④丁寧な言葉遣いができているか

(3) 聞く技術

- ⑤笑顔を基本にして児童・生徒に接しているか
- ⑥児童・生徒の発言内容に応じた表情を作れているか

(4) 書く技術

- ⑦学年段階に応じた漢字や用語を使っているか
- ⑧チョークの色を使い分けているか
- ⑨誤字脱字・筆順は正しいか

(5) 読む技術

- ⑩児童・生徒の手本となる教科書や資料の読み方ができているか

0 ①学習事項に関する児童・生徒の実態を踏まえているか



0 ②授業のねらいが簡潔明瞭に示されているか



0 ③授業の流れがわかる板書が計画されているか



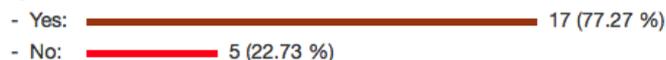
0 ④児童・生徒が学習の目的や必要性をつかむ場面があるか



0 ⑤児童・生徒が主体的に活動する場面があるか



0 ⑥児童・生徒が学び合う場面があるか



0 ⑦児童・生徒が授業内容を振り返る場面があるか



0 ⑧児童・生徒の興味・関心を高める資料を準備しているか



0 ⑨児童・生徒がわかりやすい発問や指示を準備しているか



0 ⑩一問一答式だけでなく、一問多答式の発問を準備しているか



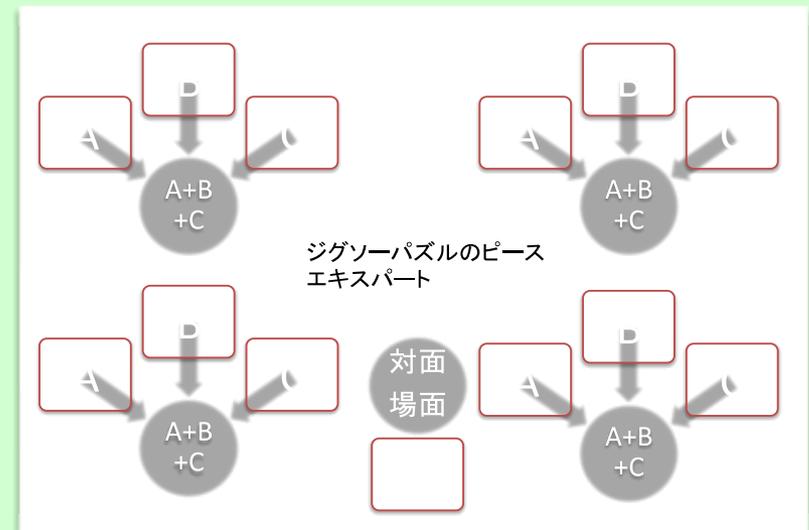
実習・演習での小規模な取り組み

- 「反転授業＋Jigsaw」

- 「プレゼンテーション演習II」で実施（3年次，10名程度）

- 事前課題への取り組みを促す狙い

- O2O??



西本彰文(2014)「反転授業＋Jigsaw法を導入した「プレゼンテーション演習II」の実施およびその評価」, 平成25年度岩手大学実験・実習技術研究会